

ます。 「Yoshida Walker」をよろしくお願ひいたし
 平成三十年度も、吉田愛青園
 並びに、生まれ変わった機関紙
 四月号からリニューアルし、新
 しい船出となります。

（町田）

早いもので今年度も、終わりを告げようとしています。季節は春となり、吉田愛青園では、利用者の皆様がお花見を待ちわびる季節となりました。さて、春といえば、卒業や入学、就職に転勤など、様々な事柄が変化する節目の季節でもあります。

実は、この機関紙「Yoshida Walker」も来月



〒891-1305
 鹿児島市宮之浦町4180-1
 Tel 099-294-4889
 Fax 099-294-4890
 発行者：吉田愛青園



見逃すな！！この素敵なお顔を



お雛様をバックに
 ニッコリ★

お雛様と一緒に

三月一日、吉田愛青園では少し早めの雛祭りが行なわれました。食堂の舞台には、五段飾りの雛人形が飾られており、「キレイね～」、「可愛いね～」と、女性の皆さんは、目を輝かせながら興味深々でした。

中でも、「ちょっと借りたい？」と五人囃子の鼓を手に取り、叩きだしたのは、音楽が大好きな村口さん。小さな鼓を指で叩きながら、「雛祭り」の曲を口ずさみ始めました。

雛人形を見ながら、彩りが綺麗なちらし寿しを食べて、皆で楽しい時間を過ごすことができました。（倉元）



いざ！ ゆかん！

畑開墾！

春も近づき、冬の間に眠っていた畠では、草花の小さな芽が数多く出ています。

吉田愛青園では毎年、畠作業でピーマンやさつま芋などの野菜を育てています。

今年は、ジャガイモを植えるため、利用者の皆さんで畠を耕し、草取り・根取りを行ないました。



雑草を取ります

よいしょー！



ジャガイモ 植えました



皆さん畠作業が大好きで、上村さんは笑顔で茶摘みの歌を口ずさみながら、草取りをしていました。

鍛治屋さんはクワを両手で持って「よいしょー」と声を出しながら畠を耕していました。

まだ、少し冷たい風も吹く中、一生懸命開墾を行ない、皆さんの額にはじわりと汗がにじみ、顔には満面の笑みがあふっていました。
(堀之口)

実りありますように。、



**消防訓練も
行ないました！**

(中堀)

二月二十二日に火災を想定した、避難訓練を行ないました。利用者さんの中には、避難するのを嫌がりその場から動かない方もいましたが、そんな利用者さんを誘導員が説得したり、時には手を引いてグラウンドまで避難させていました。

その姿を見て、火事や災害時に利用者さんの命を守ることが、職員の最優先事項であることを再認識させられました。

実際に災害は起きて欲しくないですが、もしもの際に利用者さんへの被害がないよう、職員一同、気を引き締め直した一日でした。

もしもに備えて

季節を創作して

3月にちなんだ
作品たちが並びます！



どの作品も
個性があって
素晴らしい★

ぶらりガイドは、先月号で掲載終了となりました。

次回4月号からは、吉田愛青園の職員によります

「今月のこぼれ話～職員連載記～」

を掲載予定です。

新連載をどうぞお楽しみに！！





福勇人さん
ハンバーガーを
豪快にガブリ☆



上田猪之助さん
スポーツレクーション
で見せたこの笑顔♪



幸達太郎さん
見よ！
竹を運ぶ雄姿を！



萬造寺健さん
ポテトチップスに
コーラは定番です☆

4月の行事予定

●24日 歯科検診

●28日 グラウンドゴルフ大会